

(別紙5)

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 26-1-030
補助事業名 平成26年度 自転車安全利用等、自転車と人にやさしい健康で安全な
社会作りを推進する事業 補助事業
補助事業者名 一般財団法人 自転車センター

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

誰もが、自転車の正しい知識と正しい技術をもって安全に楽しめ、それが自転車交通事故の減少にも繋がり、交通社会の中で自転車の地位が向上し、健全で健康的な社会になっていく事を目指します。

(2) 実施内容

大阪府サイクリング協会の講師2名及び当センターの役員で世界をサイクリングした池本元光により下記事業を実施しました。

① シニア・ビギナーサイクルライフ教室

(http://www.kcsc.or.jp/cycle_center/041-h26-koueki-cycle_life.html)

現代社会における自転車の活用方法は多岐にわたり、健康志向の高まりと通勤手段の一つエコな乗り物として利用が高まっている中、自転車を趣味としている方・これから自転車を始めようとしている方を対象に、自転車を楽しく始めるのに必要なメンテナンス等の簡単なメカニック教室、具体的には実際に自転車の点検の手順及び項目の確認からタイヤ交換、パンク修理を中心にグループに分かれ教室を開催。

近年の自転車に関する道路交通法の改正に伴い安全に自転車走行ができる教室の開催、今後の為に正しい自転車の乗り方教室等を中心に学び体験する教室を下記の通り、6回開催しました。

(1) 第1回 シニア・ビギナーサイクルライフ教室

日時 平成26年7月9日(水)

場所 アネックスパル法円坂(大阪市)

参加者 12名

(2) 第2回 シニア・ビギナーサイクルライフ教室

日時 平成26年8月2日(土)

場所 関西サイクルスポーツセンター ターミナルハウス2F

参加者 24名

(別紙5)

(3) 第3回 シニア・ビギナーサイクルライフ教室

日 時 平成26年9月27日(土)

場 所 関西サイクルスポーツセンター ターミナルハウス2F

参加者 10名

(4) 第4回 シニア・ビギナーサイクルライフ教室

日 時 平成26年10月5日(日)

場 所 関西サイクルスポーツセンター ターミナルハウス2F

参加者 3名

(5) 第5回 シニア・ビギナーサイクルライフ教室

日 時 平成26年1月4日(日)

場 所 関西サイクルスポーツセンター ターミナルハウス2F

参加者 4名

(6) 第6回 シニア・ビギナーサイクルライフ教室

日 時 平成26年3月15日(日)

場 所 関西サイクルスポーツセンター ターミナルハウス2F

参加者 5名



教室風景



メンテナンス風景



自転車点検講習



走行体験

②シニア・ビギナーサイクルライフ走行会開催

http://www.kcsc.or.jp/cycle_center/080-sports.html

幅広い年齢層とサイクリングの初心者を対象に、全国の方々がサイクリングとしては連日多くの走行会を実施されています「しまなみ海道」(広島県尾道市～愛媛県今治市)の走行体験の企画のもと、平成26年11月8日・9日と走行会を実施、多くのシニアからビギナーの方々が参加して頂きました。初心者が不安を感じる事の無いようにインストラクターの伴走、救助車を準備し万全な体制のもと実施いたしました。

シニア・ビギナーサイクルライフ走行会開催

日 時 平成26年11月8日(土)・9日(日)

場 所 しまなみ海道(広島県尾道市～愛媛県今治市)

参加者 28名

講 師 5名 当センタースタッフ 2名



しまなみ海道走行体験



参加風景

③シニア・ビギナーサイクルライフ展開催

大阪の中心地である大阪駅の南ゲート広場を利用して各種実用的な自転車の展示、「自転車安全利用等、自転車と人にやさしい健康で安全な社会作りを推進する事業」として不特定多数の方々に自転車と健康についてのパネル展示、交通安全ビデオ映像の設置、自転車に関する相談コーナー、サイクリストの自転車の活用方法や体験談トークショー、自転車に関する交通安全周知等様々な啓発活動を行いました。

シニア・ビギナーサイクルライフ展の開催

日 時 平成27年3月7日(土)・8日(日)

場 所 大阪駅 南ゲート広場 水の時計前 イベントスペース

来場者 1110名 (2日間開催)



シニア・ビギナーサイクルライフ展



会場風景



サイクリストのトークショー



会場風景

2 予想される事業実施効果

今回の教室では「大阪市内で駐輪場を運営する人の参加があり、ただ単に自転車を預かるだけでなく整備を習いサービス向上を目指す参加者」「ネットで高価な自転車を購入したが整備の仕方が全く解らず誰にも聞けなかった参加者」「親子でサイクリングしたいが子どもに教える知恵が無く参加した方」また「遠方の参加者は、そんな教室を探していた」「友人に勧められて自転車を買ったが」等様々な理由で参加された方がおられました。

今後様々な方が、社会における自転車活用方法が拡大するなか自転車を長く楽しく利用するためには、色々な情報を提供することで自転車文化の拡張が図れると考える。また交通ルールや走行マナーを正しく周知することで今日の自転車ブームを下支えするシニア層、健康を意識する年齢の方々に対する自転車の人気と関心の高まりに繋がります、社会における自転車事故の減少および、交通安全利用の普及啓発に期待ができる。

今回の事業において告知が少し弱かった部分が否めないが潜在的にニーズは高いと思われるが、参加された方々が今後のサイクルライフで大いに役に立ち模範となることと思われる。

(別紙5)

3 本事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの



事業普及啓発ポスター



交通安全教育用映像 (DVD)

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

該当なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般財団法人 自転車センター (ジテンシャセンター)

住所： 〒586-0086

大阪府河内長野市天野町1304

代表者： 役職名 理事長 森本 龍男 (モリモト タツオ)

担当部署： 関西サイクルスポーツセンター (カンサイサイクルスポーツセンター)

担当者名： 役職名 所長 南口 勝人 (ミナミグチ カツヒト)

電話番号： 0721-54-3100

F A X： 0721-54-1717

E-mail： minamiguchi@kcsc.or.jp

U R L： http://www.kcsc.or.jp/cycle_center/index.html